

麻布地区総合支所まちづくり課

六本木七丁目地区電線共同溝整備事業に係る工事等委託（Ⅲ期）について

1 背景

区では、「都市防災機能の強化」、「安全・安心で快適な歩行空間の創出」及び「美しい街並み景観の形成」を図るために、電線共同溝整備事業を順次進めています。

当該路線は、災害時の広域避難場所に指定されている都立青山霊園及び都立青山公園に接しています。また、既に電線共同溝整備が完了している環状三号線と今後予定されている都道北品川四谷線を結ぶ防災上重要な路線として、港区無電柱化推進計画において優先整備路線に位置づけられています。既に着手しているⅠ期及びⅡ期に加え、今回のⅢ期工事を行うことで、当該路線の電線共同溝整備工事が完了します。

2 公益財団法人東京都道路整備保全公社への委託

区では、電線共同溝整備事業をより一層効率的に進めるため、専門知識を有する外部機関を活用しています。当該路線については、平成28年度から令和3年度までの間に測量、電線共同溝設計、道路設計及び電線共同溝整備工事等（Ⅰ期及びⅡ期）の業務を公益財団法人東京都道路整備保全公社(以下「公社」といいます。)へ委託してまいりました。

これまでと同様に、電線共同溝整備工事等を公社へ委託します。

3 委託の概要

- (1) 委託場所 港区六本木七丁目23番先から西麻布一丁目14番先まで
- (2) 路線名 特別区道第1,106号線及び特別区道第767号線
- (3) 工期 令和4年5月11日から令和5年3月31日まで
- (4) 内容 関係機関等との調整業務
電線共同溝整備工事の施工管理等（施工費含む）
- (5) 金額 1億1,981万3,360円（うち消費税 1,089万2,123円）

4 これまでの経緯及び今後の予定

- 平成28年度～令和元年度 設計業務等
- 令和2年度～令和4年度 電線共同溝整備工事（Ⅰ期～Ⅲ期）（※Ⅲ期は本件委託）
- 令和5年度 引込連系管工事
- 令和6年度～令和7年度 道路整備工事

案内図



縮尺 1 / 5, 000



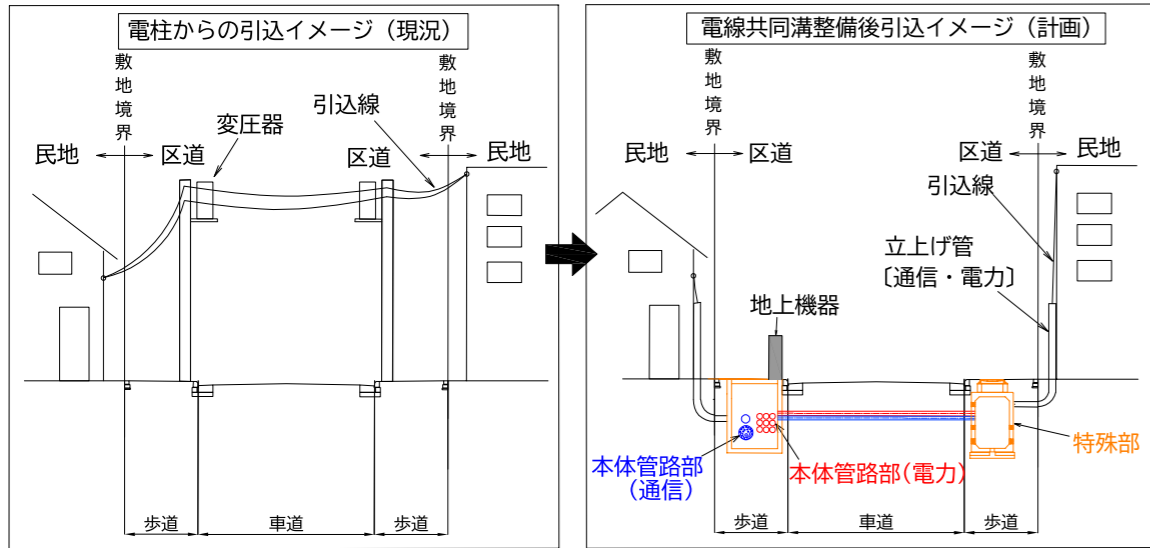
【整備前】



【整備後イメージ図】

平面図 (縮尺1/500)

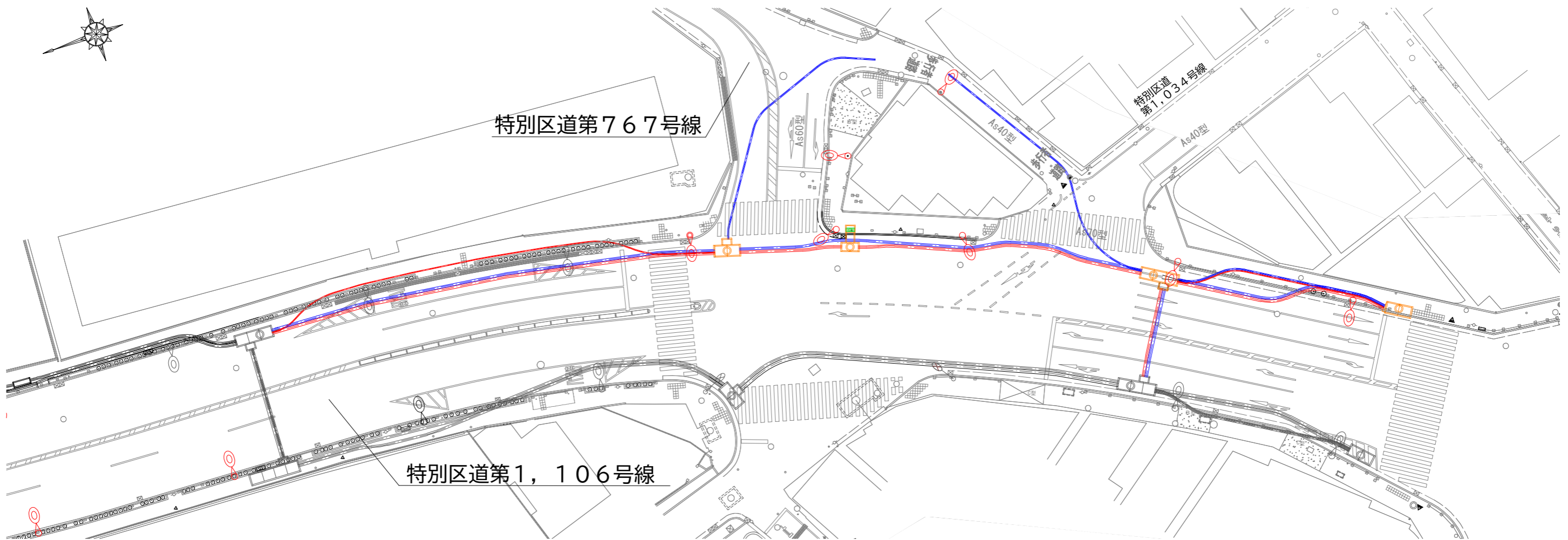
[各種イメージ図]



[参考写真]



(用語の説明)
 特殊部…電線類に不具合が生じた際に作業員がメンテナンスを実施するための設備 (コンクリート製のボックスを地中に埋設する。)
 地上機器…電力の変圧器等を収容する設備
 立上げ管…宅地へ電力や通信を供給するために地中に埋設された電線類を収容し、宅地内へ立上げるための管路



- 凡例
- : 本体管路部(電力)
 - : 本体管路部(通信)
 - : 特殊部(車道部埋設)
 - : 街路灯
 - : 地上機器